

地盤ネットホールディングス 連結決算補足説明資料

平成29年 3月期 第1四半期

『**地盤革命の最終章へのステップ**』

～地盤補償20年間に果たすため、20年後まで存続するための仕組み作りスタート年度～

当事業年度の取組

人材の育成

- 新人事制度や新評価報酬制度、研修制度により社員の成長と定着を図る

営業強化と業務効率向上

- シェア拡大が営業戦略の基軸
- AI(人工知能)とフルオートメーション化による業務効率化

内部統制強化

- 監査法人・監査役・内部監査の連携による三様監査の強化

当四半期の活動

iGPの販売開始

地盤調査品質の向上と平準化を同時に実現する全自動地盤調査機

- 4月販売開始による売上貢献
- 2Q以降は更なる売上拡大を目指す



事業統括本部新設

営業・業務・技術の連携強化による顧客に対して品質が高くスピード感のあるサービス提供

- 差別化された補償商品やiGP、高品質のサービス提供により大手顧客の新規開拓によりシェア拡大。サービス利用件数増加

地盤ネット総合研究所

設立準備（7月28日設立）



- 地盤を正しく知れば地震は怖くないを理念に国民が安心して生活できる住環境の構築を目的に設立
- 8月から本格的に活動し、従来のB2Bによる売上からB2C2Bによる売上拡大を目指す



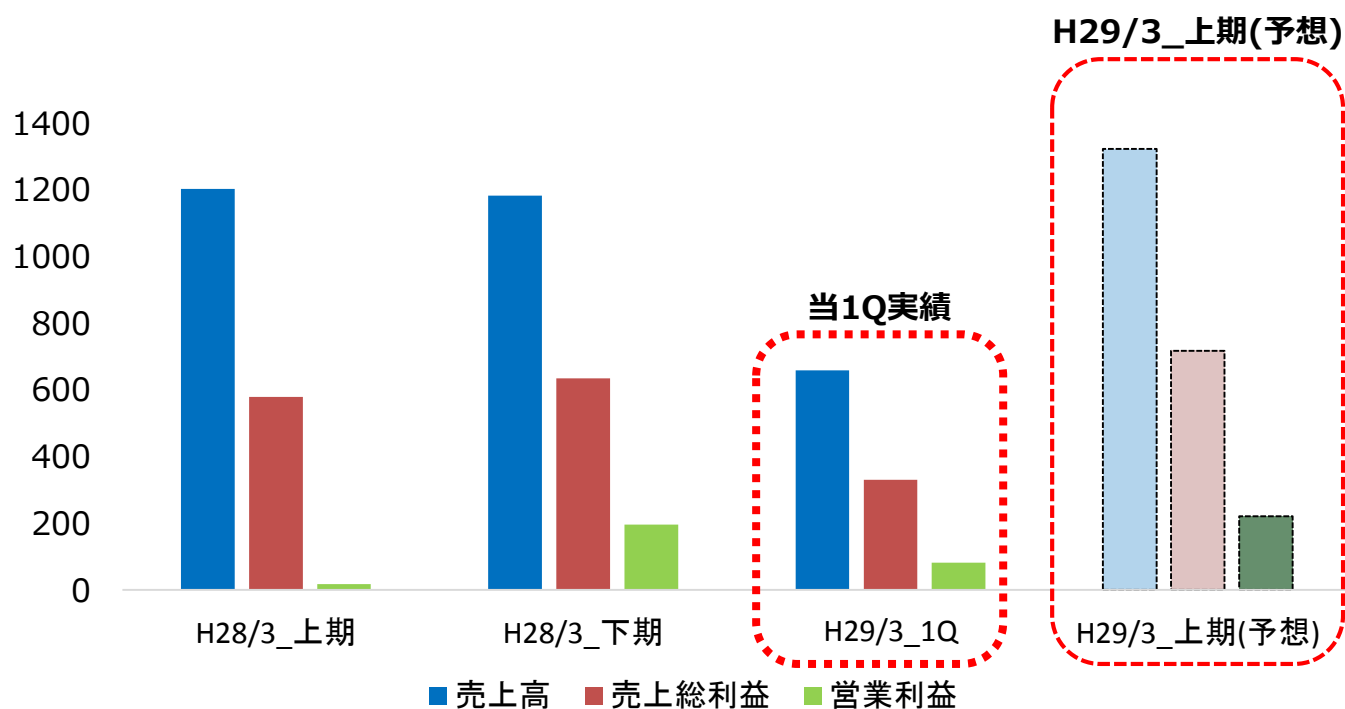
8月1日リリース

■平成29年3月期 第1四半期 連結損益推移

※百万円未満切捨で表示

シェア拡大への取組（営業強化・商品差別化）により売上増加

	H28/3_上期	H28/3_下期	H29/3_1Q
売上高	1,202	1,182	658
売上総利益	578	634	330
営業利益	17	195	81



■平成29年3月期 第1四半期 連結貸借対照表

※百万円未満切捨で表示

前期末から現預金が249百万円増加

	平成28年3月期		平成29年3月期_1Q		
	実績	構成比 (%)	実績	構成比 (%)	増減額
資産の部	1,716	100.0	1,779	100.0	62
流動資産	1,547	90.1	1,614	90.1	67
(現金及び預金)	634	37.0	884	49.7	249
(受取手形及び売掛金)	472	27.5	471	26.5	△1
固定資産	169	9.9	164	9.2	△5
負債の部	252	14.7	348	19.6	95
流動負債	208	12.2	306	17.2	97
固定負債	44	2.6	42	2.4	△1
純資産の部	1,463	85.3	1,430	80.4	△33
株主資本	1,452	84.6	1,420	79.8	△31
(資本金)	490	28.6	490	27.6	0
(資本剰余金)	18	1.1	18	1.0	0
(利益剰余金)	943	55.0	911	51.2	△31
その他の包括利益累計額	0	0	0	0	0
新株予約権	10	0.6	10	0.6	0

リース債権回収、税金還付により増加

未払法人税・未払消費税の増加

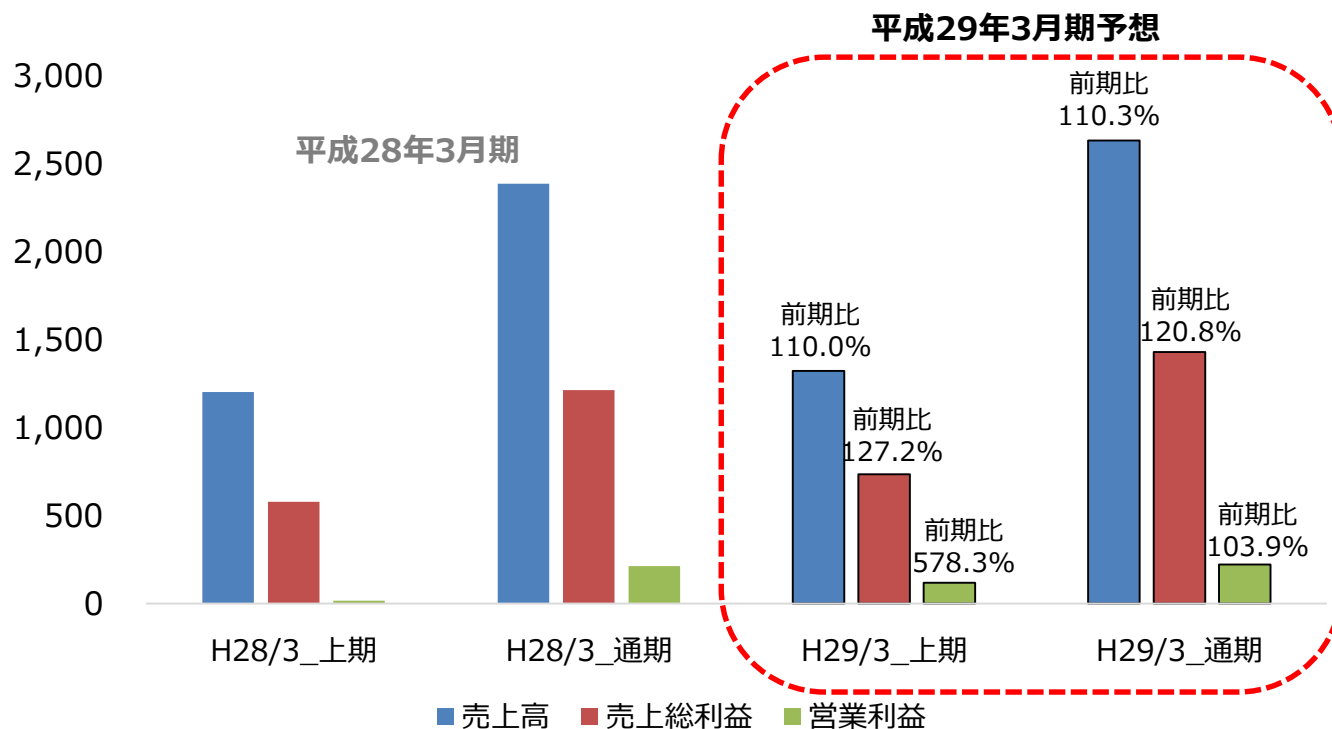
配当金の支払により減少

■平成29年3月期 連結業績予想

※百万円未満切捨で表示

予想に対し計画とおりに進捗

	H29/3 1Q実績	平成29年3月期 予想			
		上期	前期比	通期	前期比
売上高	658	1,322	110.0%	2,631	110.3%
売上総利益	330	735	127.2%	1,465	120.8%
営業利益	81	119	578.3%	221	103.9%



■ 当資料取り扱い上のご注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は当社が2016年8月9日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。



家を選ぶことは
「地盤」
を選ぶこと